

和太鼓の演奏に挑戦！

3年生の音楽は、今日から「おはやし」の題材の中で、「和太鼓の演奏に挑戦！」です。まずは、ゲストティーチャー、太鼓の名人の登場です。その名人とは、梶本教頭先生です。梶本教頭先生は、和太鼓が大好きで、以前から和太鼓の指導に取り組んでおられたということで、音楽専科の沼田先生の依頼に応じて急遽、音楽室に登場。長胴太鼓や締太鼓を力強くリズムカルに叩かれる教頭先生の姿や太鼓の音に感動した子供達からは、演奏が終わると「すごい。」「かっこいい。」の歓声がわき起こりました。本物に触れ、ワクワク感も高まったところで、子供達の意欲もアップ。「やってみたい人？」と言うと、全員が「やってみたい。」と手を挙げるほどでした。その後、子供達も全員が演奏してみて、いろいろな気付きをもつことができました。「本物に触れる」「生演奏を聴く」体験は、子供達の感受性や意欲をこんなにも高めるのだということを実感しました。



やりたい！
やりたい！
やりた〜い！



大きな音を出せてうれしかったです。いつか教頭先生のようにしたいです。

かんたんそうだったけど、意外とむずかしかった。力を入れることだけ考えていたので少しできなかった。教頭先生みたいにできるようにになりたい。もっといろいろなたいこをたたきたい。

真ん中の音が一番よかった。

しめだいこの方が音が高かった。

初めてやったのでむずかしかったけど、なれたらもっとむずかしいのをやりたいです。



大きな音を出すと楽しかった。でも、真ん中をたたくのがむずかしかった。

沼田先生作のワークシートより